Qスイッチアレキサンドライトレーザー治療を受ける患者さん (入院診療計画書)

患者ID:	性别:	生年月日: 病核	東: <mark> </mark>
患者氏名:	病名:	太田母斑	E状: 顔の青いあざを認めます
入院日:			
経過	1900/1/0	1900/1/1	W=100 × W
小工人型	入院日	手術前	手術後
患者目標	入院、手術の準備をします	手術前の準備をします	・ 点滴が抜けるまでは、ベッド上で安静に過ごします ・ 退院後の生活の注意点について説明を聞き、食事が食べら れたら点滴は抜きます
治療 • 処置	外来にて 皮膚科・麻酔科診察があります	・ ()時にお薬をのみます ・ 病棟を出る時、筋肉注射をする場合があります	・手術後しばらくは点滴はつけたままです・食事が食べられたら点滴は抜きます
活動	病棟内は自由です	坐薬を挿入、またはお薬をのみましたら、ベッドの上でお過ご しください	点滴が抜けたら病棟内は自由に動けます
食事	お昼より病院のお食事が食べられます	 朝のお食事はありません ()時のお茶()mlが手術前最後です ミルク又は母乳を飲んでいる方は、 ()時頃()ml 糖水又はお茶は()時頃()mlが最後です 	お茶、ミルクなどを飲んで吐かなければ、お食事が始まります ・お茶 : 時頃 ml ・ミルク: 時頃 ml ・食事 : 時頃 ml
清潔	お風呂に入れます		・ 手術当日は創部を濡らさないでください ・ 入浴が難しいときは、体拭きをしてください ・ 手が第日からは、優しくよる表にしてください
説明	□ 病棟の説明をします□ 同意書をお預かりします□ 手術の時間をお知らせします	□ お時間までに病室にお越しください 午前、手術室に入室の方 : 8時 午後、手術室に入室の方 : 11時 □ 手術の後、医師からお話があります	(お渡ししているプリントを参考にしてください) □ 医師から薬の塗り方についてお話しがあります □ 次回外来日の確認をします □ 忘れ物がないかスタッフと共に確認します
褥瘡対策」		術/検査日 実施有無: 有 日程: 内容: Qスイッチアレキサンドライトレー	ザー
主担当医氏名: <u>印</u> 主担当医以外の担当者: <u></u>			
注)上記の内容・期間は現時点で考えられるものであり、今後状態の変化に応じて変わることが考えられます。			
年 月 日 上記の説明を受けました。			
患者・家族サイン:(続柄)			

2007/1/5 作成 2025/4/9 改訂